

青森労働局発表
令和元年9月13日

【照会先】
青森労働局職業安定部
部 長 井上靖治
地方職業安定監察官 八木橋 晃
(内線711)
電話 017-721-2000 (代表)

報道関係者 各位

ハローワークのマッチング機能の総合評価について — 平成30年度評価結果・令和元年度目標設定の公表 —

厚生労働省では、ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、ハローワーク毎に数値目標を設定し、継続的に業務改善を図る取組として「ハローワーク総合評価」を平成27年度から実施しています。(別添1、2)

青森労働局(局長 うけその きよと 請園 清人)においても、県内各ハローワークにおける数値目標を設定し、業務の成果や質の向上を図る取組、地域の雇用の課題を踏まえた重点的な取組、中長期的なマッチング機能の強化を図る取組を推進しています。

今般、平成30年度における県内各ハローワークの総合評価結果をとりまとめましたので公表いたします。(別添3、4)

併せて、令和元年度における目標設定についても公表いたします。(別添5)

青森労働局及び各ハローワークでは、今後も本取組を通じて、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、取組の成果や評価結果、業務改善の状況等を公表することにより、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 (ハローワーク総合評価)の概要

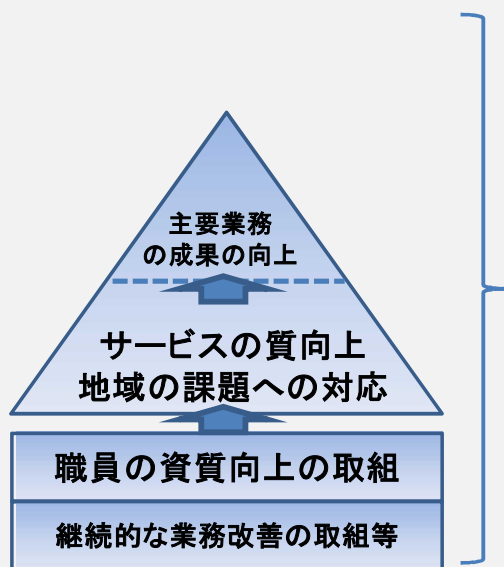
別添1

ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善(ハローワーク総合評価)の取組を、平成27年度から実施。


PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 従来の取組(就職率等の**主要指標**に基づくPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、
 - ①業務の質に関する**補助指標**
 - ②ハローワークごとに、地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する**所重点指標**
 - ③ハローワークごとに、中長期的なマッチング機能強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進する評価項目である**所重点項目**を新たに設定し、目標管理を実施。

短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
マッチング機能を強化



ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- 業務の成果について毎月公表
→各労働局が所管ハローワークの主要指標の実績を毎月公表
- 年度終了後、業務の成果(主要指標・所重点指標)や質(補助指標)、職員の資質向上・業務改善の取組(所重点項目)の実施状況を踏まえ、ハローワークごとに総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11のグループに分け、同一グループ内で相対評価
- ハローワークごとに総合評価結果及び業務改善の取組等をまとめ、各労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 総合評価結果を、労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果に基づく 全国的な業務改善

- ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、評価結果をもとに、本省・労働局による個別のハローワークへの重点指導や好事例の全国展開を実施
 - ①評価結果に基づき、本省から、労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ②一定の基準に該当するハローワークは改善計画を作成、本省・労働局が重点指導
 - ③好事例は全国展開
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

1 全ハローワーク共通の評価指標(主要指標・補助指標)

(1)主要指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、特に中核業務の成果を測定する評価指標

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2)補助指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する評価指標

- 求人・求職者に対する満足度
- 求人・求職者に対する紹介率

2 地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標(所重点指標・所重点項目)

(1)所重点指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する評価指標

- 生活保護受給者等の就職件数
- 障害者の就職件数
- 学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数
- ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数
- 公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数
- マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率
- 正社員求人数
- 正社員就職件数
- 介護・看護・保育分野の就職件数
- 建設分野の就職件数
- 生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数
- その他、安定所と労働局が調整し設定するマッチング業務指標

(2)所重点項目

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組に関する評価指標

- 職員による事業所訪問の実施
- 職員による計画的なキャリアコンサルティング研修の受講
- 個別求職者担当制の実施
- 業務改善を図った取組の共有
- 他所と連携した広域労働移動の取組
- 地方公共団体との連携の推進
- 各種業務研修の実施

平成30年度の主要指標実績値【ハローワーク別】

平成30年度 主要指標	就職件数	求人充足件数	雇用保険受給者の 早期再就職件数
青森労働局	25,445件	24,426件	7,840件
青森所	5,641件	5,829件	2,115件
八戸所	5,926件	5,750件	1,851件
弘前所	4,753件	5,257件	1,283件
むつ所	1,318件	1,161件	351件
野辺地所	791件	975件	266件
五所川原所	2,353件	1,860件	763件
三沢所 <small>(+和田出張所を含む)</small>	3,115件	2,642件	790件
黒石所	1,548件	952件	421件

ハローワーク青森 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要3指標である就職件数（常用）、充足件数（常用）、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、基本業務の徹底として求職票の完全記入による職業相談の質の向上を継続的に行いました。

特に、人口減少による求職者の減少が顕著であることから、人材不足分野の求人充足対策を推進するため「人材確保対策コーナー」を中心として求人の良質化、積極的な求人情報の提供を行うとともに、青森市と連携した誘致企業合同会社説明会の開催や「ミニ面接会」を18回実施し、積極的に求人充足を図りました。また、雇用保険受給者の早期再就職については、認定日での全員相談を実施。さらに全所体制で「応募歴のない求職者」に対して求人情報を提供しハローワークへの来所勧奨を実施し、年間で4,730件提供し紹介件数は398人となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

業務の取扱変更等があった重点事項について研修を実施。「広域求職活動費」、「特定求職者雇用開発助成金」、「訓練施設」をテーマとした各研修を職員及び相談員を対象に実施し、参加人数はのべ170人となりました。また、労働局が開催するキャリアコンサルティング研修には7名参加しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

人材不足分野の「ミニ面接会」等を積極的な開催し、人材不足の求人者と希望職種を選択中の求職者のマッチングの機会を増やし、人材不足分野の就職促進を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人材不足の分野である建設、警備、運輸等の人材不足がさらに悪化しており、さらに販売等の他の分野に拡大していることから、人材確保対策をさらに強化し、ミニ面接会等の開催回数を増やすとともに、求職開拓事業と連携しつつ求職者の掘り起こしを図ることとします。

（4）その他業務運営についての分析等

平成30年度は、地方自治体との綿密な情報交換等により、地方自治体の要望に応じた経済団体への要請、誘致企業合同会社説明会、ア

シストハローワーク、研修講師派遣等、連携による業務運営を行いました。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

○ハロートレーニング体験会の実施

平成 29 年度から引き続き平成 30 年度も実施しました。求職者に職業訓練の内容の理解を深めてもらい、訓練受講の動機付けを期待するとともに、職業訓練等受講者の増加を図るため、複数の訓練内容を体験してもらう「ハロートレーニング体験会」を 4 回、25 コース、のべ 153 名の参加により開催しました。参加者のうち 37 名の訓練受講に結びつくなどの効果が見られました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	マザーズハ ローワーク 事業重点支 援対象者就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	5,641	5,829	2,115	77.0%	88.9%	18.4%	21.2%	325	627	104.0%	14,336	2,521
目標	6,309	6,412	2,057	90.0%	90.0%	20.0%	23.5%	308	263	92.1%	14,889	2,528
目標達成率	89%	90%	102%			92%	90%	105%	238%	112%	96%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク八戸 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数と雇用保険受給者早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、求職登録期限切れ間近の求職者に対して再登録勸奨状と求人情報を送付（646人）することで就職意欲喚起と再求職申込による新規求職者の確保に取り組み、また、各種の求職活動支援セミナーを高頻度で開催（148回実施、9,217人参加）し、求職活動に役立つ知識等の発信に努めました。

雇用保険受給者の早期再就職支援としては、特に雇用保険給付制限期間中に求人情報と再就職手当試算表を送付することで、就職意欲の喚起を図り来所の案内につなげることで就職促進に効果がありました。この取組の結果として来所相談者数107件、就職者数は72名となりました。引き続き事業を継続し、求人情報以外の職業訓練の案内やセミナー受講案内などの情報もプラスして提供することで、拡充をしていきます。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

（i）実践的な業務に対しての研修をOJTを中心に、各課長・各部門統括官等により実施しているほか、OFF-JTによる研修も実施しており、具体的には以下の研修を実施しました。

・就労支援業務基礎セミナー（八戸市福祉部と共同開催） ・労働基準法研修 ・助成金関係研修

（ii）職員等のキャリアコンサルタント資格取得促進については、本省及び局による研修に職員8名を参加させており、「受検者応援メールマガジン」の受信登録者も職員・相談員あわせて11名となっています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者担当者制の拡充や求人担当者制の新規導入により、マッチングの強化や求人情報提供の効率化を図りました。

また、新たな取り組みとして、福祉、警備、運輸、建設分野を中心に求人事業所説明会を開催（9月から25回実施、730人参加）し、参加者からは「求人票だけでは分からない会社の実態がよく分かった」などの評価をいただいています。

今年度初めて、60歳以上の求職者を対象とした「シニア就職面接会」を開催しました。（事業所11社、求職者67人参加。）

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職活動支援セミナー、求人事業所説明会は参加希望者が多いことから、これらを継続しつつ、他の早期再就職支援メニューにも誘導す

るような工夫をするなど、利用者の就職・充足可能性をさらに高めていきたいと考えています。

「シニア就職面接会」は求職者の参加希望が多く、今後、高年齢求職者の就職機会の確保について必要性が増すとも考えられることから、次年度においても開催します。

(4) その他業務運営についての分析等

管内の新規学校卒業者の安定した就職と地域産業の担い手の確保に資するため、大卒面接会や高卒面接会を積極的に開催して、管内市町村自治体や商工団体と連携しながら就職支援に取り組むとともに、「新規学校卒業予定者求人等取扱説明会」を開催（5月、参加企業 169社）し、求人の早期提出に繋がりました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーター支援 による正社員 就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	5,926	5,750	1,851	71.4%	89.5%	21.6%	22.8%	314	418	15,965	2,804	83
目標	6,096	5,839	1,470	90.0%	90.0%	24.0%	24.3%	298	263	15,635	2,938	76
目標達成率	97%	98%	125%			90%	93%	105%	158%	102%	95%	109%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク弘前 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要指標3項目の目標達成を最重点として取り組みました。中でもマッチング関係業務の成果を向上させるため、正社員求人確保を目的として正規職員及び求人者支援員による事業所訪問計画を計画的に実施しました。その結果、目標を超える正社員求人確保することができました。他には、わかり易い求人票の作成するため、事業所画像情報提供の充実を図りました。結果は、目標90件に対し157件と目標を大きく上回ることができました。また、初回認定日においては再就職手当個別モデルプランの提供を徹底するなど早期再就職の意識喚起を図りました。これらの取組は、就職件数と充足件数の目標達成には至らなかったものの、一定の効果があったと考えています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中期的な職員の育成を図る観点から、若手を中心にキャリアコンサルティング研修の受講への送り出しを積極的に行ってきました。また、職業紹介業務のスキル向上のため、職業相談員を対象とした、ハローワークシステムの職業紹介業務の求職管理情報の作成技術向上の研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成30年度から、雇用保険受給者の認定日相談について、一部相談から全員相談に改善しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足分野の建設・医療・介護の人材確保を図るため、建設・医療・介護の事業所に対して月2回開催している求人説明会・ミニ面接会への参加を促すとともに、求職者に対する周知を徹底して多数の参加を募っていくこととします。

（4）その他業務運営についての分析等

弘前市と一体的運営をしている生保常設窓口（就労サポートコーナー弘前）の利用状況が芳しくないため、弘前市との連携を充実させ、研修などを重ね、更なる支援対象者の増加を図っていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受 けた重点支 援対象者の 就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	建設分野の 就職件数
実績	4,753	5,257	1,283	84.5%	88.9%	26.1%	22.7%	589	104.8%	8,347	2,161	174
目標	4,942	5,296	1,136	90.0%	90.0%	27.3%	22.9%	328	92.1%	8,290	1,933	178
目標達成率	96%	99%	112%			95%	99%	179%	114%	100%	111%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークむつ 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要3指標である就職件数、充足件数（受理地）、雇用保険受給者早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、事業所情報の収集及び正社員求人確保を図るため職員の事業所訪問を計画的に実施したほか、雇用保険受給者に対する毎認定日の職業相談実施や事前マッチングによる計画紹介実施、求人担当者制・求職者担当者制によるマッチング強化などを徹底して取り組んだ結果、年間目標に対して、就職件数108%、充足件数104%、早期再就職件数121%の達成率となり、目標を上回る事が出来ました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、計画的に職員研修を実施し知識及び技能の向上を図りました。

ア 職業安定行政として重要必須な研修

（ア）個人情報保護管理に関する研修

イ 専門性向上を目的とする内部研修

（ア）使用者による障害者虐待の防止等に関する研修

（イ）アンガーマネジメント研修

（ウ）公用文に関する研修

（エ）文書管理に関する研修

（オ）キャリア・カウンセリング、ガイダンス、コンサルティングに関する研修

（カ）ゲートキーパー養成研修

（キ）職業紹介業務の充実・強化に関する研修

ウ 専門性向上を目的とする外部講師による研修

（ア）コミュニケーション能力に課題を抱えている求職者への対応に関する研修

（イ）働き方改革関連法に関する研修

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成 30 年度から求人者向けのサービスとして「求人充足サポート情報」の提供を開始し、当所が実施した求人充足の取組や支援状況等を事業所訪問などの際に説明し、求人充足に向けた一層の取組強化を図りました。この取組については、求人者から当所の支援状況などがよく理解できたとの評価をいただいています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所管内における人手不足の状況に鑑み、「求人充足サポート情報」提供の取組を継続するとともに、求人充足率が高い求人担当者制の取組を強化し、求人者支援サービスの強化を図ります。また、求人者、求職者双方に求人説明会及びミニ面接会への参加を促し、相談及び面接する機会を増やし、より一層のマッチング強化を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内では求職者の減少が続く、人手不足の状況が深刻化していることから、ハローワーク利用者の開拓やマッチング強化を図るため、地方公共団体と連携した取組に力を入れるほか、働き方改革を推進している事業所情報等の周知及び広報にも注力し、より一層のマッチング強化に取り組めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
実績	1,318	1,161	351	86.5%	95.2%	16.2%	20.9%	48	2,511	540		
目標	1,220	1,113	289	90.0%	90.0%	17.0%	22.2%	44	2,223	473		
目標達成率	108%	104%	121%			95%	94%	109%	112%	114%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク野辺地 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「雇用保険受給者の早期再就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、認定日相談における事前マッチングなど能動的マッチングの強化、給付制限者への求人情報の提供、紹介歴0件求職者（受給者）を対象とした紹介の強化などの取組を行った結果、雇用保険受給資格決定件数が減少傾向にある中で、早期再就職件数の目標達成率が109%となりました。

また、「生活保護受給者等の就職件数」の目標を達成するため、福祉事務所担当者との間で、支援対象者ごとの支援内容、課題等について定期的に協議を行うなどの密接な連携を行った結果、目標達成率が106%となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、PDCAに関する研修や求人票充実に係る研修・検討会等を実施したほか、所長の事業所訪問に若手職員を同行し、ヒアリング手法・復命方法等について資質の向上を図っています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人条件が緩和された部分をPOPにより分かりやすく掲示したり、求人票印刷用の紙に「応募状況の確認だけでもお気軽に受付へどうぞ！」と事前に印刷し、窓口での相談を促すことにしました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人に対する紹介率、求職者に対する紹介率が目標達成できず、他所と比較しても低いことから、求職者にとって分かりやすく魅力ある求人票とするための添削や応募しやすい求人条件となるよう働き方改革の推進や雇用管理改善を図り、求人に対する紹介率が前年度を上回るよう取り組みます。また、求人情報の提供を強化すること等により、求職者に対する紹介率が前年度を上回るよう取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

農畜産・水産業（加工を含む。）が主要産業となっている地域においては人手不足が深刻化していることから、女性や高齢者等の労働市場への誘導による労働力の確保が重要となっています。

2 総合評価 (※)

標準的な評価

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数		
実績	791	975	266	91.9%	94.4%	17.0%	16.7%	47	2,381	346		
目標	840	1,109	244	90.0%	90.0%	18.5%	18.0%	44	2,251	324		
目標達成率	94%	87%	109%			91%	92%	106%	105%	106%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク五所川原 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少する中で、フリーター等の有効求職者が増加している状況にあることから、フリーター等の就職支援及び正社員求人の確保を最重要と考え、重点的に取り組むこととしました。フリーターの就職支援については、求人票・求人情報の提供、応募書類の作成アドバイス、模擬面接の実施、就職支援セミナーの受講勧奨等を積極的に行いました。正社員求人の確保については、求人開拓実施、求人窓口・事業所訪問時等における正社員求人への転換の働きかけを行う等積極的に取り組んだことにより、ハローワークの職業紹介により、正社員に結び付いたフリーター等の就職件者数の目標達成率は126%、正社員求人数の目標達成率は120%と目標を上回ることが出来ました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、年間の研修目標を3回以上とし、「職業相談に役立つ労働基準法（裁量労働制）」「求職管理情報の記録スキル向上を図る」「職業紹介関係業務交流会議伝達研修」等を実施し、職員等の資質向上に向け取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

管内自治体（五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町）のホームページに週刊求人情報を掲載していますが、事業所名を含む求人情報の公開について求人者から同意を得ていなかったことから、事業所名及び求人番号を削除して掲載していました。しかし、求職者にとって事業所名は重要な情報であることから自治体からの意見等も踏まえ、求人者へ「地方自治体ホームページへの求人情報提供に係る同意書」で同意の有無を確認の上、平成31年1月から事業所名及び求人番号を掲載するよう改善を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

フリーター等の求職者が増加する中で、若年求職者は職業知識や労働市場の実情に対する知識が十分でない場合もあることから、フリーター等の支援対象者に特化した就職支援セミナーを開催し、就職活動に関する知識の付与と、職業相談等の支援が必要な求職者を窓口へ誘導することによりフリーター等の就職支援の強化を図ることとします。

また、「働き方改革」・「働きやすい職場づくり」に積極的に取り組む企業を中心とした求人説明会を引続き開催し、求人充足に向けた求人者支援の強化を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内は、東北6県の中でも有効求人倍率が特に低い地域であり、正社員求人など良質求人の確保に重点を置いた求人開拓に取り組んでいきます。また、平成30年度は新規求職者の減少以上に紹介件数の減少率が高いことから就職件数も減少しており、来年度においても、求人票、求人情報の提供を積極的に行うなど来所勧奨型紹介を中心にマッチングを図って行くこととしております

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	ハローワーク の職業紹介 により、正社 員に結びつい たフリーター等 の件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	2,353	1,860	763	80.8%	89.1%	21.7%	21.4%	202	330	3,467	1,129
目標	2,450	1,805	562	90.0%	90.0%	22.3%	22.2%	66	261	2,869	952
目標達成率	96%	103%	135%			97%	96%	306%	126%	120%	118%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク三沢 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要指標の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者担当者制（双方向）や計画紹介（窓口提案）、来所勧奨型紹介といった基本業務の他、マッチングの促進や就職意欲喚起の機会として、個別面談やミニ面接会を組み合わせた「企業セミナー」を積極的に取り組みました。結果として、主要指標のうち「雇用保険受給者早期再就職件数」は目標値を達成しましたが、「就職件数」・「充足件数」は、わずかに目標値に届かなかったものの、前年度（実施60回、参加者453人）を大きく上回る実施77回、参加者1,244人の実績があった「企業セミナー」の参加者からは、「応募の参考となった。」とする声も多く寄せられ、一定の効果が得られました。

また、平成31年2月からは、新たに当所管内に特化した労働市場の状況や仕事探しの進め方、再就職手当の活用等を内容とした職員及び就職支援ナビゲーターによる「知っ得セミナー」の取り組みを開始し、今後、参加者の意見・要望等をふまえ、内容の充実を図っていきます。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、ハローワークの業務評価・改善の取組を効果的に実施するために、非常勤職員を含む全所員を対象に、所独自資料「PDC A目標管理の進め方」等を活用した研修を実施し、目標管理の目的や各種指標設定の理念・根拠・目標値の理解とともに、目標達成に向けた取組の徹底を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

若手職員を中心とした職業紹介・求人専門援助部門に係る業務研修を実施し、冊子「はじめからわかる障害者雇用」を活用しながら、職業相談時における配慮や障害の特性・障害者手帳の理解を深める等、職業相談業務のスキルアップを図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

今年度は人手不足分野の人材確保対策を最重点課題に位置づけ、管内の人材不足分野（介護・看護・保育）を中心に、企業セミナー（ミニ面接会含む）を積極的に取り組み、前年度を大幅に上回る実施回数となりましたが、31年度は、所重点指標に「人材不足分野の就職件数」を選定したことで、今後は既存分野に加えて、建設・運輸・警備についても事業所への積極的な周知を行い、毎月の定期開催を目指します。

(4) その他業務運営についての分析等

今後も新規求職者の減少傾向が見込まれることから、引き続き、新規求職者の掘り起し対策として、ハローワークサービスメニューの充実や多様な周知広報の他、HWに登録しておらずハローワークインターネットサービス等を活用している利用者に対し、来所につながる魅力的な求人情報が提供できるよう、求職者アンケートの結果をもとに新たに作成したリーフレット「求職者の目線で見える求人票」を活用し、求人者に対する効果的かつ適切な助言を行っていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	
実績	3,115	2,642	790	86.2%	93.0%	20.5%	23.7%	342	5,861	1,380	368	
目標	3,150	2,675	706	90.0%	90.0%	21.6%	25.1%	263	5,471	1,325	407	
目標達成率	98%	98%	111%			94%	94%	130%	107%	104%	90%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク黒石 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期再就職、特に給付制限受給者の早期再就職促進の取組を最重要と考え、給付制限期間中の受給者に対しては初回認定日相談時に再就職手当のシミュレーションを個別に記載したリーフレットの配付、説明により早期再就職意欲の喚起を図るとともに計画紹介の実施、求人情報の提供など積極的に働きかけを行いました。これらの取組により、雇用保険給付制限期間中の就職件数は目標の200件を上回る220件と大きな効果が見られました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、新規採用後3年以内の若手職員が半数以上占めることから、若手職員の育成を図るために所内業務研修を積極的に実施することとし、具体的に給付業務研修、職業相談・面接実習研修、働き方改革関連法伝達研修、公的職業訓練研修、障害者と思しき求職者への対応研修の業務研修を実施しました。特に、職業相談・面接実習研修では、中央研修修了の若手職員を講師として、紹介窓口職員・相談員を対象にロールプレイを中心に行い、職業相談技能の向上が図られるなど効果的な研修となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職業訓練受講希望者が減少傾向にあることから、職業訓練施設の協力を得て職業訓練における成果物を待合ホールに展示し、求職者に成果物を見せて職業訓練に興味・関心を持たせ、理解を深めることにより職業訓練受講希望者が増加するように取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足状況が前年度より低調であったところであり、その要因として他地域へ就職する求職者が増えたことが挙げられます。そのため、求職者が管内企業への企業理解及び職業理解を一層深めることにより充足促進を図ることとし、毎月実施したミニ面接会を継続実施するとともに年1回実施の企業見学会の複数回実施に取り組むこととします。あわせて、職場環境の改善を図っている企業の求人など魅力ある求人の確保を図ることにより、求人の早期充足を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

管内自治体においては、新規高卒者の地元就職促進及び地元定着促進が課題となっております。また、新規高卒求人数は増加傾向にある

ものの充足状況が低調となっております。そのため、地元企業への理解を深める場として企業説明会を管内の自治体、商工団体等との連携により実施しておりますが、企業の期待も高いことから継続実施するとともに、高校生を対象とした企業見学会を管内の自治体との連携により実施し、地元企業への理解を一層深めることにより地元就職促進及び地元定着促進を図ります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	1,548	952	421	88.9%	97.9%	23.3%	25.2%	203	2,004	767		
目標	1,727	1,174	409	90.0%	90.0%	24.6%	27.0%	130	2,146	750		
目標達成率	89%	81%	102%			94%	93%	156%	93%	102%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

令和元年度の主要指標目標値【ハローワーク別】

令和元年度 主要指標	就職件数	求人充足件数	雇用保険受給者の 早期再就職件数
青森労働局	24,407件	23,300件	7,117件
青森所	5,594件	5,656件	2,031件
八戸所	5,484件	5,302件	1,597件
弘前所	4,542件	4,943件	1,164件
むつ所	1,126件	1,038件	325件
野辺地所	791件	888件	226件
五所川原所	2,339件	1,883件	660件
三沢所 <small>(十和田出張所を含む)</small>	2,998件	2,672件	729件
黒石所	1,533件	918件	385件